

各種経営指標の推移 と ベンチマーク分析

(過去5年間) (類似5団体との比較)

平成29年(2017年)9月5日
第11次吹田市水道事業経営審議会
(第6回)

各種経営指標の推移 (過去5年間)

《経営指標と意味》

- | | | |
|---------------|-------|------------------|
| ①流動比率 | ----- | 「支払能力」 |
| ②企業債残高対給水収益比率 | -- | 「債務残高」 |
| ③料金回収率 | ----- | 「料金水準の適切性」 |
| ④管路経年化率 | ----- | 「管路の経年化の状況」 |
| ⑤管路更新率 | ----- | 「管路の更新投資の実施状況」 |
| ⑥基幹管路耐震化率 | ----- | 「主要な管路の耐震化の実施状況」 |

ベンチマーク分析 (類似5団体との比較)

《類似団体の選定》

- ◇給水人口30万人以上50万人未満、自己水比率30%以上100%未満で業務指標PIを公表している水道事業者
- ◇イメージしやすいように近畿地方及び隣接市などを抽出

類似5団体 豊中市 高槻市 西宮市 大津市 奈良市 (順不同)

※平成28年度ベンチマーク分析の類似5団体の数値は平成27年度の数値

①流動比率 「支払能力」

◇計算式

$$\text{流動資産} / \text{流動負債} \times 100$$

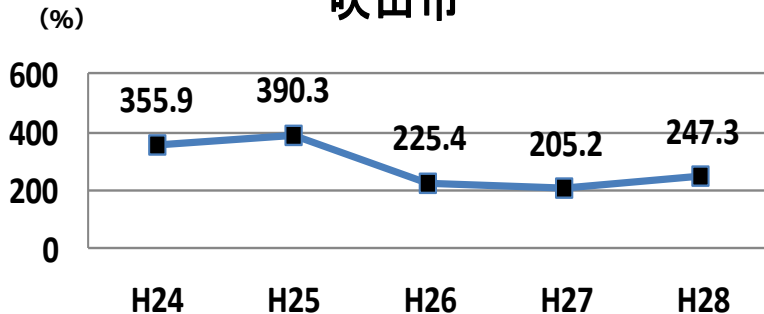
◇指標の解説

1年以内に償還しなければならない短期の債務に対する支払い能力を表します。

 高い方が望ましい

平成24年度～平成28年度 指標の推移

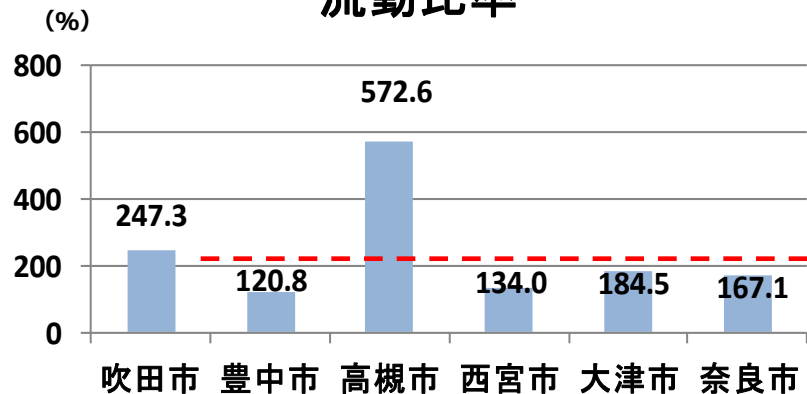
流動比率
吹田市



➤200%を越えており、一定の支払い能力は確保できている。

平成28年度 ベンチマーク分析

流動比率



類似5団体
平均235.8%

➤高槻市に次いで2番目に高い。

② 企業債残高対給水収益比率

「債務残高」

◇ 計算式

$$\text{企業債残高} / \text{給水収益} \times 100$$

◇ 指標の解説

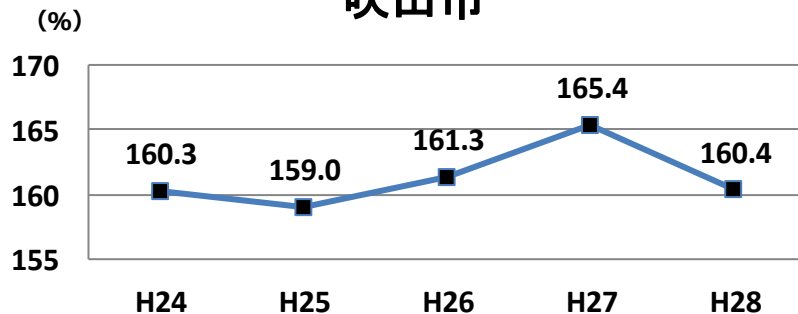
給水収益に対する企業債残高の規模と経営への影響を分析するための指標です。



低い方が
望ましい

平成24年度～平成28年度 指標の推移

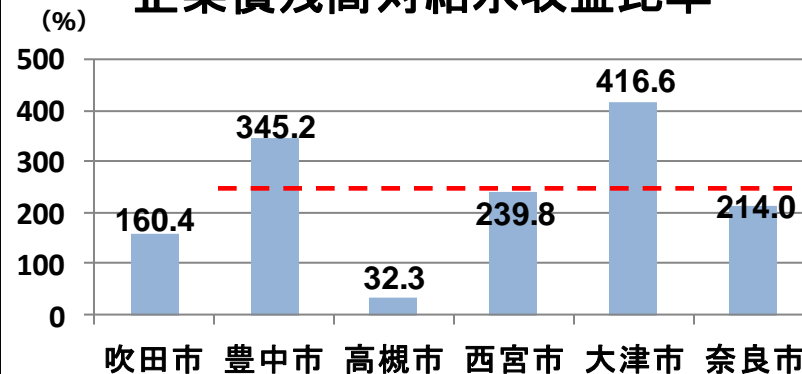
企業債残高対給水収益比率
吹田市



➤ ほぼ横ばいの傾向であるが、今後の施設整備費の増加に伴い、高くなることが考えられる。

平成28年度 ベンチマーク分析

企業債残高対給水収益比率



類似5団体
平均249.6%

➤ 現時点では平均よりも低い水準である。

③料金回収率 「料金水準の適切性」

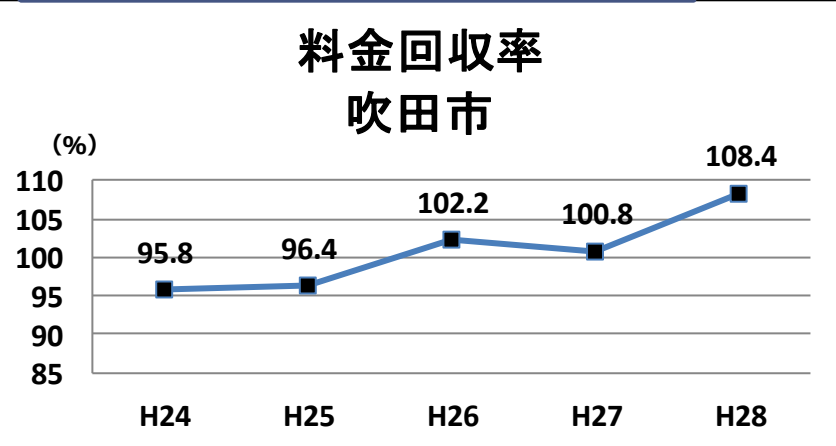
◇計算式

$$\text{供給単価} / \text{給水原価} \times 100$$

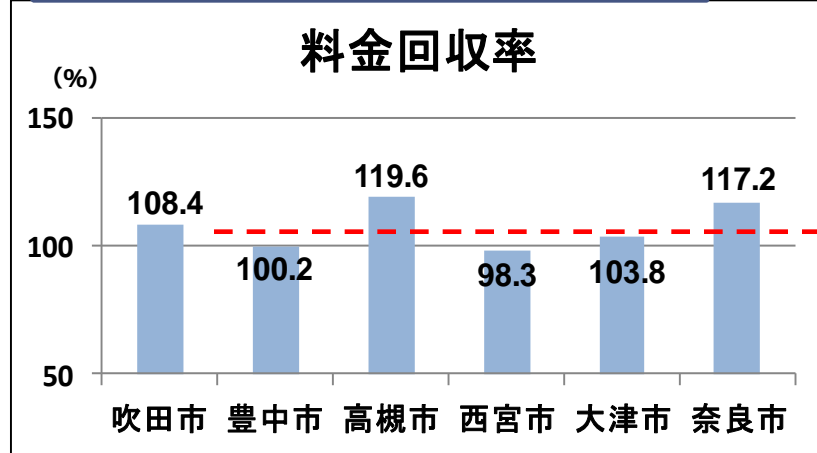
◇指標の解説
 給水に係る費用が料金収入でどの程度賄われているかを表し、経営状況の健全性を示す指標の一つです。

 高い方が望ましい

平成24年度～平成28年度
 指標の推移



平成28年度
 ベンチマーク分析



類似5団体
 平均107.8%

➤平成28年度は料金改定（値上げ）の効果もあり、費用を料金で回収できている状況である。

➤類似団体の平均値程度の水準である。

④ 管路経年化率 「管路の経年化の状況」

◇ 計算式

法定耐用年数(40年)を超えた管路延長/管路総延長×100

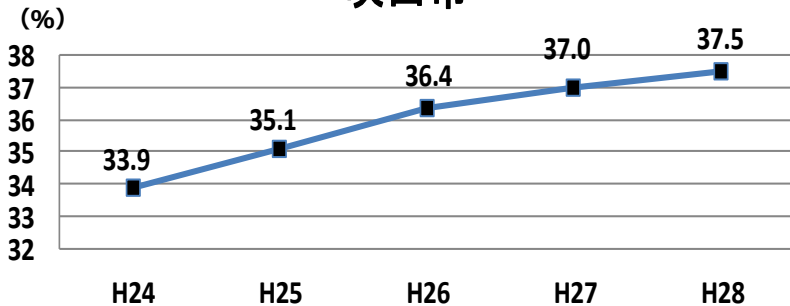
↓ 低い方が望ましい

◇ 指標の解説

法定耐用年数(40年)を超えた管路の割合がどの程度の割合を占めるかを表します。

平成24年度～平成28年度 指標の推移

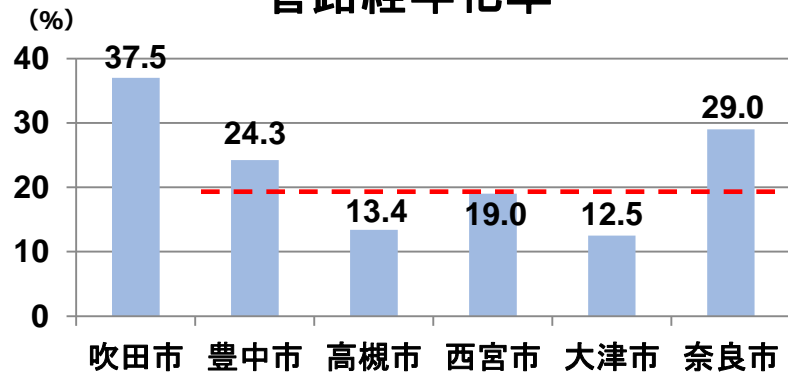
管路経年化率
吹田市



➤ 経年管更新を進めているものの年々増加しており、全国平均(13.2%)よりも高い水準となっている。

平成28年度 ベンチマーク分析

管路経年化率



類似5団体
平均19.7%

➤ 比較団体の中で最も高い。


⑤ 管路更新率 「管路の更新投資の実施状況」

◇ 計算式

更新された管路延長/管路総延長×100

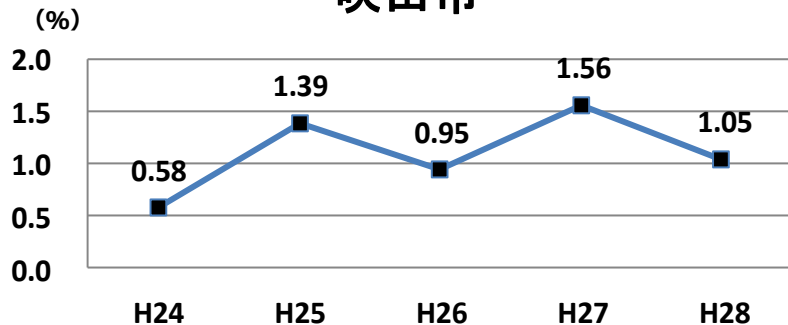
◇ 指標の解説

管路の信頼性確保に対する執行度合いを示すため、1年間更新された管路の割合を表します。

 高い方が望ましい

平成24年度～平成28年度 指標の推移

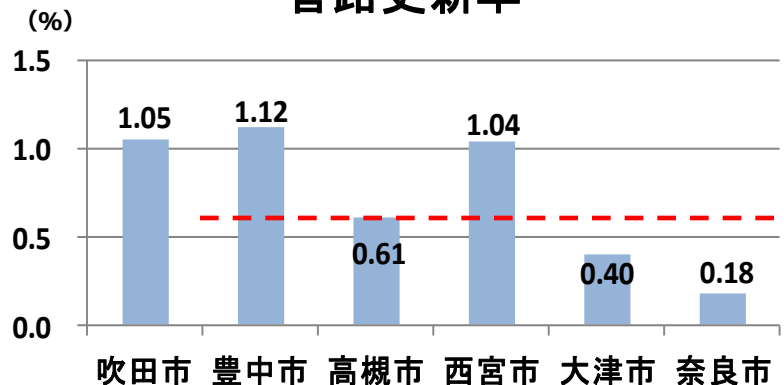
管路更新率 吹田市



➤ 更新率1.0%では全ての管路の更新に100年かかる。管路の寿命を考慮し更新ペースを上げる必要がある。

平成28年度 ベンチマーク分析

管路更新率



類似5団体
平均0.67%

➤ 平均よりも高い水準である。

⑥ 基幹管路耐震化率 「主要な管路の耐震化の実施状況」

◇ 計算式

基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長×100

◇ 指標の解説

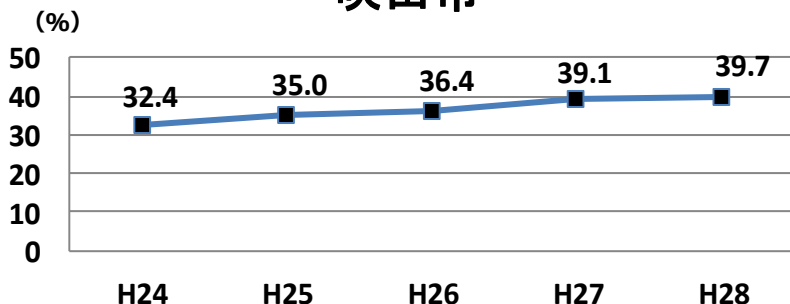
基幹管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すものであり、地震災害に対する基幹管路の安全性、信頼性を表す指標の一つです。



高い方が
望ましい

平成24年度～平成28年度 指標の推移

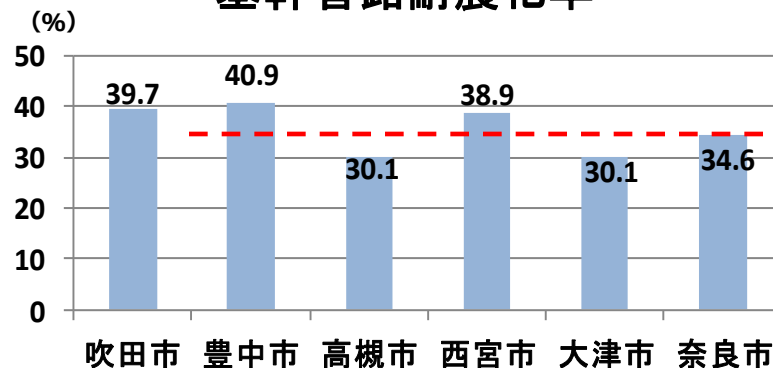
基幹管路耐震化率
吹田市



➤ 年々増加しているが、平成32年度の目標（50.0%）に対し、十分な水準とはいえない。

平成28年度 ベンチマーク分析

基幹管路耐震化率



➤ 豊中市に次いで2番目に高い。